

令和元年度 デイサービスセンターかがみいし 事業報告書

1. 事業運営の概況

新規利用者の獲得が前年度より少なかったが、利用中止者もほとんどいなかったため、延利用者数は 2,546 人、年間稼働率は 82.4%となり、前年度比は 17.5%上回った。

2. 実施計画

(1) 堅実な事業運営

① 利用率の向上を図る

近隣の居宅介護支援事業者への訪問や、民児協に参加して施設の営業を行った。また、利用者、家族の要望等をケアマネジャーと話し合い、可能な限り受け入れ、利用継続していただくよう努めた。

② 機能訓練の充実

機能訓練指導員のもと、室内だけでなく室外の環境を使った機能訓練を実施し、利用者個別の指導ができた。

③ サービスの質の向上

職員同士で目標を出しあい、ミーティング時に話し合った。

④ 通所介護計画に沿ったサービスを行う

居宅サービスに基づき、利用者本人及び家族からの要望を汲みとり、個別通所介護計画を作成し、職員全員に周知しサービスを提供した。

(2) 介護力向上に向けた取り組み

① ケアワーカーの質の向上

- ・ 本年度は資格取得者がいなかったが、スキルアップにつながるよう努力した。
- ・ 本部の行う内部研修へと積極的に参加し、知識向上に努めた。

② ヒヤリハットの活用

ヒヤリハットの内容を、その都度話し合った。またミーティングでも改善策を講じた。

③ 苦情の活用

利用者や家族の意見を真摯に受け止め、ミーティング時に話し合いサービスの質の向上に繋げた。

(3) コスト削減への取り組み

① 省エネ対策

ファックス等の損紙を利用し、紙の無駄遣いがないように努力した。
また、設定温度を基準に節電を心掛けた。

(4) 地域との連携強化について

① 地域行事への参加

定期的に地域活動に参加することができなかったが、芋煮会を開催し地域の方を招いた行事を行った。

② 地域への積極的な情報発信

広報誌の有効活用や民児協冒頭への出席等により、施設内の様子やサービス内容について情報発信した。

また、運営推進会議(9月・3月開催)には利用者や家族の他、地元の町内会長、民生委員の方々にも出席して頂き、情報を発信するとともに意見を伺った。

③ ボランティアの充実

各種ボランティアを依頼し、利用者に喜んで頂いた。ボランティアとして来所された方々と友好的関係を築く事ができた。

(5) 農トレでの介護予防

① 利用者と一緒に植え付け

鑑石園デイサービス・清流クラブ合同でサツマイモの苗付けを行い、楽しい時間を過ごして頂いた。

② 収穫の喜びを味わう

サツマイモの収穫を鑑石園デイサービス・清流クラブ合同で行い、収穫の喜びを味わった。また、収穫した野菜を使った芋煮会や焼き芋大会を開催し、それぞれを美味しく頂いた。

(6) その他

① 非常災害時対策について

・総合防災訓練に参加し、職員・利用者様が共に、災害時対応の再確認を行い、防災意識の向上に努めた。防災訓練は2回行った。

・防災グッズの確認を行った。不足しているものを新たに買い足し、災害時に備えた。

② 安全運転を心がける

安全運転を心がけ、事故を起こさなかった。

令和元年度 職員外部研修参加状況

| 参加延人数 | 主 な 研 修 |
|-------|--------------------|
| 2 | 令和元年度 集団指導 |
| | 社会福祉施設等における感染症予防講座 |

令和元年度 内部研修参加状況

| 研修日 | 研 修 名 | 講 師 | 参加人数 |
|--------|------------------|-------|------|
| 5月7日 | ケアワーカーの質の向上について | センター長 | 5 |
| 6月13日 | 苦情解決について | | 5 |
| 7月23日 | ご家族との関わり方について | | 5 |
| 8月19日 | 介護のコミュニケーションについて | | 5 |
| 9月20日 | 防災について | | 4 |
| 10月10日 | 個人情報について | | 5 |
| 11月12日 | 口腔ケアについて | | 5 |
| 12月23日 | 看取りについて | | 5 |
| 1月15日 | 認知症について | | 5 |
| 2月11日 | 介護保険制度について | | 5 |
| 3月26日 | スピーチロックについて | | |